

## 日本エム・イー学会平成15年度第1回理事会議事録

日時：平成15年6月3日（火） 12:00～13:00

会場：札幌コンベンションセンター 特別会議室

### <出席者>

会 長：上野照剛

副会長：赤澤堅造、安藤譲二

理 事：石原 謙、稲田 紘、荻野和郎、神谷 暲、北島 顕、楠岡英雄、佐藤正明、砂川賢二、辻岡克彦  
土肥健純、仁田新一、福井康裕、星宮 望、山越憲一、山本克之

監 事：戸川達男

次期理事：岡田正彦、梶谷文彦、菊地 眞、佐藤俊輔、林紘三郎、堀 正二

大会長：千原國宏（第17回秋季）

支部長：田中邦雄（北海道）、寺本 滋（中国・四国）、山内一信（東海）、米澤義道（甲信越）

幹 事：伊良皆啓治

事務局：高柳 建

### <欠席者>

監 事：千田彰一

支部長：佐々木和男（北陸）、飛松省三（九州）

1. 理事会成立が確認された。
2. 平成14年度第5回理事会議事録（15-1-2）が承認された。
3. 会員：入退会希望者リストが回覧され、これらについて全件を承認した。この結果、正会員 2,797 名、準会員 251 名となった。維持会員の退会願（15-1-3-②）が（財）日本品質保証機構から提出されているが、一度コンタクトをとった後に検討することが了承された。
4. 総務：辻岡理事より、会長指名評議員案（15-1-4）が提出され了承された。さらに、日本エム・イー学会平成15年度会務分担案（15-1-5）が説明され、承認された。
5. 第43回大会体長の北島理事より、大会開催状況が報告された。
6. 稲田理事より第9回「第1種ME技術実力検定試験」（15-1-6）に関して説明されるとともに、来年度にME技術検定試験が25周年を迎えるにあたり、記念行事の企画、そのための実行委員会を設立することが提案され了承された。
7. 財務：荻野理事より、平成14年度収支決算および監査報告がなされ承認された（15-1-7）。支出の中で、IMFBE 会費の出費に不明な点が見られ、現在調査中であることが報告された。収支決算では、当期収支差額が、会員数減少の影響もあり 6,626,200 円の赤字となり、会員増加のための一層の努力、および経費削減が求められることが報告された。さらに平成15年度予算案が提案され承認された。
8. 論文誌編集委員会委員長の岡田理事より、4年間の編集委員会委員長の任務が終了するにあたり、4年間の活動の総括がなされた。論文誌への投稿規定の明確化、名称の「生体医工学」への変更、表紙デザインの変更、インターネットより閲覧可能なオンラインジャーナルの導入などの改善が行われたことが報告された。
9. 第17回日本エム・イー学会秋季大会大会について、千原大会長より準備状況が報告された（15-1-10）。予定されていた日中合同シンポジウムがSARSの影響により中止となり、新たに「インシリコヒューマンの展開」を行うこと、けいはんな学研都市の施設の見学会を設けること等が報告された。
10. 第43回日本エム・イー学会大会大会長の山越理事より大会準備状況が報告され、演題募集日程が確定し、企画プログラムの概要も固まりつつあることが述べられた（15-1-11）
11. 赤澤副会長から生体医工学シンポジウム2003（2003年9月5～6日、北海道大学）の開催準備状況の説明がなされた。なお、このシンポジウムで発表すると、雑誌「生体医工学」および IEEE-EMB Magazine 日本特集号への投稿ができることがあわせて報告された。
12. 上野会長より日本学術会議第5部（電子工学）医用生体工学専門委員会の委員長として南谷晴之先生を日本エム・イー学会から推薦することが了承された。
13. その他：
  - ・上野会長から、MEフォーラムが来年は2004年1月23日（金）に開催される予定であることが報告された。
  - ・理化学研究所の伊藤正男先生から退会届が提出されたが、名誉委員への推薦を検討することが了承された。

(配布資料)

平成15年度第1回理事会議題

- 15-1-2 平成15年度第1回理事会議事録(案)
- 15-1-3-② 維持会員の大会について
- 15-1-4 会長指名評議員案
- 15-1-5 日本エム・イー学会平成15年度会務分担
- 15-1-6 第9回「第1種ME技術実力検定試験」実施のしおり
- 15-1-7 平成14年度収支決算書 平成15年度収支予算案
- 15-1-10 第17回日本エム・イー学会秋季大会準備状況報告
- 15-1-11 第43回日本エム・イー学会大会準備状況

追加資料

平成15年度 通常総会資料

平成15年度通常総会 壇上席順

「生体医工学シンポジウム2003」演題・論文募集